広報
さめがわ
昭和55年
9月号
No. 321
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

議会議員団にわか雨を冒して
村内各種事業を調査



鮫川村議会の議員団は前年度の各種計画事業がどのように実施されてどのような成果をあげたか、また今年度の事業がどのように進められているかを調査するため、8月25日村内の現地調査を行いました。

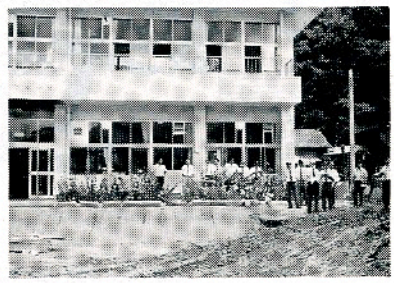
先づ鮫川小学校舎の建築現場で54年度事業で完成した一期工事の出来型と二期工事の進行状況を調査し、農道、林道、国県村道の改良ほ装の状況、林構事業の早期育成林などを視察しました。

また文化財の保護事業にも深い関心を示され、多くの貴重な意見が交換されました。

- ⊙ 14日　鮫川村敬老会　山村開発センター
- ⊙ 18日　鮫川村戦没者追悼式　山村開発センター
- ⊙ 19日　調停相談会　山村開発センター
- ⊙ 21日～30日　秋の全国交通安全運動

今月の人口
（9月1日現在）

人口	5,679	(＋2)
男	2,824	(－3)
女	2,855	(＋5)
世帯	1,151	(　0)



富田小学校は昭和53年度事業で校舎が新築され、鉄骨2階建のスマートな近代校舎になりましたが、今年は校庭の拡張整備工事が行われ講堂も移転して、2,300㎡の運動場ができることになりました。

地震の心得十か条

日本は環太平洋地震帯に位置し、世界でも有数の地震国です。

地震が起った時は、あわてずに次の事項を守り生命身体の安全を図りましょう。

一、丈夫な家具などで身を守ること
二、すばやく火の始末をすること
三、あわてて戸外に飛び出さないこと
四、火が出たら、まず消火すること
五、避難は徒歩で、持物は最少限にすること
六、狭い路地、へいぎわ、がけや川べりに近寄らないこと
七、山津波、がけ崩れに注意すること
八、海岸では津波、低地では浸水に注意すること
九、余震を恐れず、デマに迷わないこと
十、秩序を守り、衛生に注意すること

棚倉消防署鮫川分署

無料 調停相談会

とき 9月19日
ところ 開発センター

次のようなことでお困りの方はご遠慮なくお越し下さい。

土地・建物・金銭の貸し借り・交通事故の損害賠償・離婚・離縁親子関係・扶養・相続・その他家庭内の問題

棚倉調停協会

おめでた

七月

官沢 五十嵐 誠 父五十嵐一郎
岩野草 根本 潔 父根本一美
名下 須藤 尚紀 父須藤一兄
官代 田子 景子 父田子政一
大根屋敷 金沢 淳子 父金沢清和
中 高坂めぐみ 父高坂勝己

八月

蕨平 鈴木 伸一 父鈴木啓寿
大戸中 小松 亜実 父小松恵一
沼野沢 水野 智史 父水野一男

おくやみ

八月

		年齢	世帯主
真坂	矢吹	春代76歳	矢吹茂春
岡田	舟木	武夫67歳	舟木 功
中沢	円谷	フジ67歳	円谷武雄
青生野	棚井	傳78歳	棚井 忠

冷害必至の事態に直面して

村長 石田卯子八

今年の夏の異常気象は気象庁の発表でも明治三八年以来七五年ぶりの低温とされ、八月中に三〇度をこえる真夏日は福島で平年一九・六日あるのに、今年は〇という異常ぶりであります。

日照時間の少ないことも観測史上第二位で、降水量は平年の二倍以上という夏の長雨になっています。

この異常気象をもたらした原因は直接的にはオホーツク海高気圧が日本列島の上に長い間居すわったためで、明治四〇年以来八回あったことが記録されていますが、今年の一九日という日数も最高であります。

特に東北地方の大平洋沿岸地域にこの傾向が強く現れるのは、親潮寒流の南下に伴う海洋気象の影響で、気温の低下、濃霧の発生、冷たい北東風の吹きつけることなどによるものと思われます。

このような異常気象が東北の冷害につながることは歴史上枚挙に暇なく、天明、天保の大飢饉、明治三八年、九年。近くは昭和九年、一〇年、昭和二八年、昭和五一年と続いております。

わが村は阿武隈山系の標高の高い地域にあり、昔から冷害常襲地帯とされてきました。

今年は六月までの気温が平年を上廻り、農作物の成育も順調に経過しましたが、七月の肝腎な時季に気温が低下し初め、平年より三～四度も低く降雨曇天が続き、八月に入ってからは更に平年との較差が開き五～六度も低い冷夏となったため冷害必至の事態となりました。

村は不順天候対策本部を設置するなどして農協、農業改良普及所たばこ生産事務所などの機関と緊密に提携して技術的な指導対策に努め、農家の皆様も真剣な努力をつくしてきましたが、この現状となりましたことはまことに遺憾にたえません。

冷害は土地の標高により、作物の種類品種耕種法により、その程度に大きな差を生じますが、これからは気象と作物の成育及至成熟の推移を見極めながら適切な措置を誤らないよう指導機関の活動を要請するとともに、被害の実態を的確に捉えて県・国その他関係機関に実情を訴え、万善の対策を講じなければなりません。

われわれの祖先は農業技術の進歩しない時代、流通経済も救荒施策も幼稚な時代に、幾度かこの苦難にあい、その都度英知と努力の限りをつくして、克服してきました。

これらの故智に学び、この試練に屈することなく、英知をあつめ力を協せ、国県の施策も導入して、災を転じて福となす努力をつくしたいと思います。

今月の納税

固定資産税第3期　国民健康保険税第4期　納期限9月25日

福島県知事選挙投票率 85・31％ 県内で11位

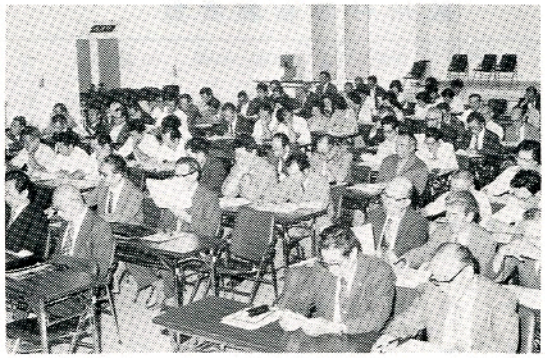
村では西山投票区が第1位

福島県知事選挙は八月三一日に行われましたが、投票率は県平均五九・六三％鮫川村は八五・三一％で県内九〇市町村中一一位と高い投票率を示しました。

また、村内の八投票所の中では西山投票区が九一・〇五％でその他は次のとおりでした。

(%)

投票区＼性別	男	女	計
鮫川	84.14	85.84	85.02
西野	82.31	88.33	85.35
西山	89.86	92.16	91.05
富田	87.43	81.25	84.26
渡瀬	81.67	80.90	81.27
青生野	84.21	88.08	86.14
戸草	73.56	92.94	83.14
大房	77.42	87.37	82.45
計	83.87	86.69	85.31





社会を明るくする運動公開ケース研究会が、会場当番の鮫川村山村開発センターで8月5日開かれました。

石川郡東白川郡の保護司、民生委員など関係者200名が参加され、分科会全体会を通じて熱心な討議が行われ、みのり多い研究集会であったとよろこばれました。

国勢調査についてのお願い

一〇月一日現在で全国一斉に国勢調査が実施されます。

国勢調査は、わが国に住んでいるすべての人を対象として行われる国の最も基本的な統計調査で、全国、都道府県、市区町村の人口、世帯数だけでなく、男女別、年齢別、産業別、職業別などの人口の構成や世帯の構成を明らかにして、国の政治や行政はもちろん、都道府県及び市区町村の地域社会に直結する行政に役立つ資料を得るために行われるものです。

九月二四日（水）から一〇月五日（火）までの間に調査員が、お宅を訪問いたしますので、調査にご協力下さるようお願いします。

なお、調査の内容を他にもらしたり、統計の目的以外に使用することは、法律で固く禁じられており秘密は厳守されますので、ありのままを記入されるようお願いします。

（総務課）

●●●行政相談会●●●

とき　9月20日(土)正午まで
10月20日(月)
午前10時～午後2時

ところ　山村開発センター

皆さんの日常生活に関係深い道路、河川、年金、生活保護、交通安全、公害、登記などについての苦情や要望、意見などがあれば、お気軽にご相談において下さい。

なお、この相談会以外の日でも相談員の自宅ではいつでもご相談に応じております。電話またはお手紙で結構ですからご連絡下さい。

相談員　緑川　操
大字赤坂西野字仁田
電話　2366

紹介　新しい村政モニター

今年度の村政モニターは、各行政区長の推せんにより、九月一日付で各階層別に次の方々が委嘱されました。

村政モニターの制度は、広く村民の声を聞き、それを村政に反映させ、健康で明るい豊かな村づくりを進めるため設けられています。

赤坂西野　白坂清美（農林）、佐藤弘一（農林）、藤田初枝（主婦）、植村みち子（商工）、関根政雄（技能）

西山　水野吉三郎（農林）、関根一好（商工）、大竹良（技能）、関根明（農林）、阿久津和子（主婦）

赤坂中野　鈴木重隆（農林）、前田吉之助（商工）、鈴木友蔵（自由）、田中義明（事務）、鈴木和光（販売）

赤坂東野・石井草　斉藤平四（農林）、宗田セキ（主婦）、宗田トミ（主婦）、古舘誠二（商工）、芳賀絹子（事務）、鈴木武（農林）

富田　青戸孝夫（農林）、国島義麿（技能）青戸義之（事務）

渡瀬　小松恵一（農林）、星栄（技能）、藤田好幸（農林）、山形末次（商工）

青生野　鈴木清孝（技能）、岡部照夫（農林）

健康増進普及月間　9月1日～30日

老人福祉週間

9月15日～21日

九月一五日から二一日までの七日間は「老人福祉週間」です。

今年、村内では四八名の方々が新しく七〇歳になられました。お年寄りの皆さんは、これまで長年にわたり社会に貢献してこられた功労者で、これからも長い生活経験を生かして後継者を指導していただきたいものです。

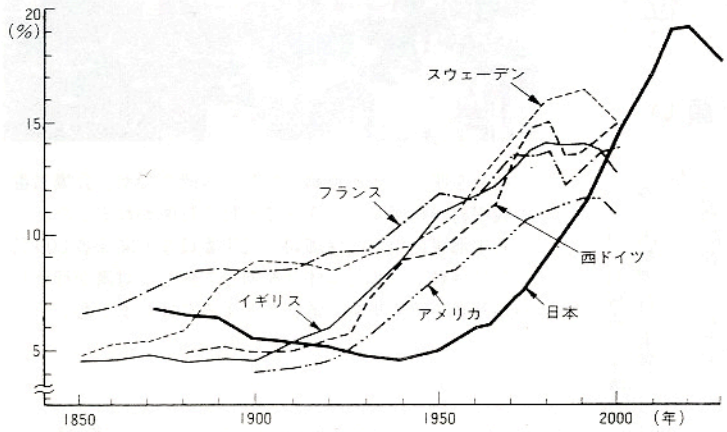
心から長寿をお祝いするとともにみんなで親切にしてあげましょう。

鮫川村の高齢者数

（人）　55．9．5現在

行政区＼年齢・男女	70歳～79歳			80歳～89歳			90歳以上			合計			今年70歳到達者	今年80歳到達者
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
赤坂西野	25	38	63	10	13	23	0	2	2	35	53	88	11	4
西山	22	34	56	11	11	22	1	0	1	34	45	79	9	4
赤坂中野	28	33	61	7	13	20	1	0	1	36	46	82	5	5
赤坂東野石井草	30	41	71	11	22	33	0	3	3	41	66	107	17	8
富田	17	21	38	6	8	14	0	0	0	23	29	52	5	3
渡瀬	25	32	57	10	18	28	0	1	1	35	51	86	4	7
青生野	7	14	21	4	3	7	0	1	1	11	18	29	3	3
合計	154	213	367	59	88	147	2	7	9	215	308	523	54	34
前年度	158	206	364	46	74	120	3	7	10	207	287	494	48	22

主要国の65歳以上人口の総人口に占める割合の推移



<資料>総理府「高齢者問題の現状」

芳賀タツさん（中山）

この一二月で満百歳

大字渡瀬字中山の芳賀タツさんは、今年の一二月で満百歳の誕生日を迎えられます。

鮫川村で百歳になられるのはこの方が初めてです。先日、芳賀タツさんのお宅をたずね、いろいろとお話を聞いて来ました。

健康のひけつは何ですか。

毎日規則正しい生活をして、食べ物の好き嫌いをしないで何でも食べることです。

（今でも毎日若い人たちと同じ物を食べているそうです。）

朝は何時ごろ起きますか。

普通は七時ごろで早いときは六時三〇分ごろ起きるときもあります。

テレビを見ますか。

見ます。（夕方、水戸黄門（再放送）が好きで番組がある時はずっと見ているそうです。）

夜は何時ごろおやすみになりますか。

八時三〇分から九時ごろ寝ます。（お風呂は三日に一度ぐらい入るそうです。）

楽しみは何ですか。

テレビを見ることです。今は昔と違ってテレビがあるからよい。

孫やひこは何人いますか。

玄孫（やしゃご）までいれて九九人います。お盆や正月に集まると人数が多いので家の中がいっぱいになります。

そのほか、「百歳まで生きるとずいぶん長く生きたような気がする。昨年までは庭の草むしりやうさぎの草刈りもしたが、最近はやらない」など話して下さいました。

いつまでも元気で長生きして下さい。



村の最高齢者芳賀タツさん

市町村別交通事故防止コンクール（７月31日現在）Ｃグループ51町村中27位

異常気象の秋
農作物の管理について

今年の異常低温と長雨により、農作物に大きな被害が出ました。

これからの対策として、被害を少なくするため、次のことに注意して下さい。

水　稲

落水は、例年より二〇日位遅らせて後期の登熟を良くすること。

登熟の具合を見て、適期刈取りを行い、米質を良くするよう努めること。刈取りの時期は穂の大部分のモミは黄化しているが、みずみずしいモミが全体の一〇%位残っている時が適期です。

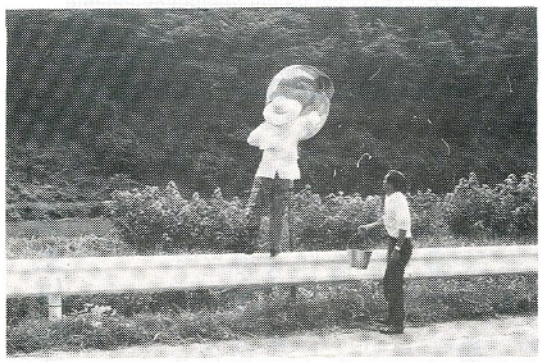
こんにゃく

葉枯病、腐敗病を防除するため六―六式石灰ボルドー液を散布すること。

畑の排水と通風を良くするため排水溝を掘り、周囲の雑草を刈払うこと。

種いもと生子の充実を良くするため、早掘をしないこと。掘取後は予備乾燥を完全に行い、良い種いもを選別して貯蔵すること。

（経済課）





鮫川村に奉職する運転手７名と職員４名は、土曜日午後の勤務のない時間を利用して、村内のカーブミラーの清掃や路肩の雑草刈りを奉仕し、棄てられた空カンなどを集めて処理しました。

この作業は毎年続けて実施され、村人に注目されています。

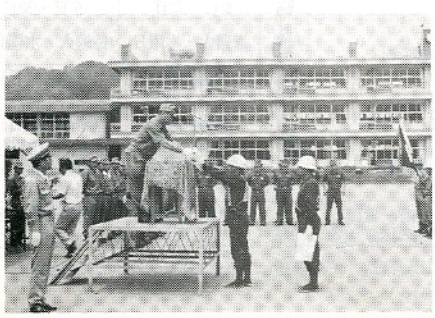


西山区落合部落では裏山が急傾斜で崩壊の危険にさらされていましたが、このたび公共事業で4,000万円の予算がつき崩壊防止の工事を県が実施することになり、８月23日白河建設事務所の次長さんその他が参列して地元主催の起工式を行い、工事の安全と早期完成を祈りました。

東白川支部のポンプ車操法で準優勝
第4分団第2班（中野町）

第二二回消防操法東白川支部大会は、去る八月六日塙町小学校校庭で行われましたが、本村からはポンプ車の部に第四分団第二班（中野町）、小型ポンプの部に第一分団第四班（宮沢）の村予選会で優勝したチームが出場しました。

審査の結果、ポンプ車の部は優勝棚倉町消防団、準優勝鮫川村と決定。小型ポンプの部では優勝が棚倉町消防団、準優勝矢祭町、の順となりましたが、本村消防団は日頃の訓練を生かし立派に健闘しました。

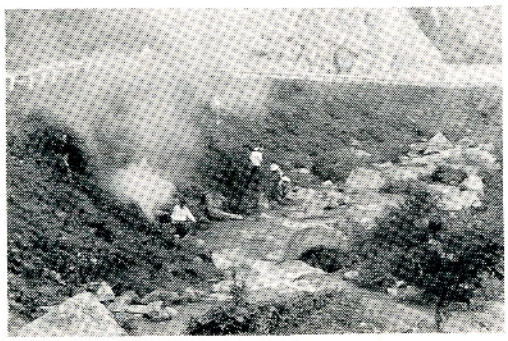


あなたの声を広報に
ご意見をお寄せ下さい

広報についてのご意見、ご要望、原稿、身近かな出来事、めずらしいことなどがありましたら村役場総務課「広報さめがわ」係までご連絡下さい。

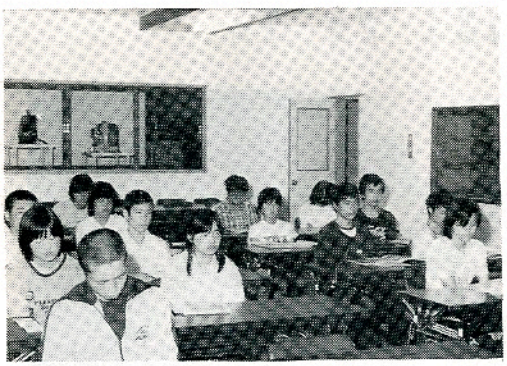
皆さんからの声をお待ちしています。

村内の交通事故（８月31日現在）　発生７件　死亡０人　負傷者９人



ふるさとの川を清らかにとの願いをこめて、役場の庁員クラブでは毎年強滝地内の清掃作業を行っております。今年は商工会青年部と消防署の皆さんのご協力を得て、実施しました。

川にゴミをすてない村人のマナーをつくりたいものですね。



今年も１泊２日の高校生のつどいが山村開発センターで開かれました。学校教育では得られない特異な経験と心を学びとることができたことでしょう。

秋の全国交通安全運動
9月21日～30日

安全はゆずる勇気と待つゆとり

九月二一日から九月三〇日までの一〇日間、秋の全国交通安全運動が実施され、今回は特に次の三事項について重点的に交通安全運動が推進されます。

お互いに交通事故をおこさないよう、また合わないように注意しましょう。

一、安全運転の確保、特に無謀運転の防止

最高速度違反、酒酔い運転、信号無視、無免許運転等車両運転上の基本的ルールを無視した無謀な運転による事故、特に若年運転者による事故が増加しています。

交通法規を守るとともに、お互いにゆずり合いの精神で運転しましょう。

二、歩行者、特に老人と子供の交通事故防止

路上で歩行者を見かけたら、必ず徐行しましょう。

三、自転車及び原動機付自転車（バイク）の安全利用の促進

◎ 道路を走るときは左側通行を、交差点では必ず一時停止をして左右の安全を確認しましょう。

◎ バイクに乗るときはヘルメットをかぶりましょう。

◎ 定期的に点検整備を行いましょう。

◎ バイクを購入したときは、必ず自賠責保険に加入しましょう。

自転車、バイクを安全に乗ろう



休日の在宅当番医
（９月～10月）

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
9月7日(日)	(棚倉町)診療所		木村
14日(日)	和田	中島	
15日(祝)	阿部	車田	
21日(日)	藤田	根本	
23日(祝)	勝田	厚生病院	
28日(日)	菅原		慈泉堂
10月5日(日)	薄葉	石川	木村
10日(祝)	大木		
12日(日)	藤巻	中島	
19日(日)	(棚倉町)診療所	車田	
26日(日)	和田	根本	

９月～10月のゴミ収集日

収集コース	種別	９月	10月
江竜田～中野町～彦次郎 広畑～新宿（新宿橋まで）	可燃物	毎週月・木曜日	毎週月・木曜日
	不燃物	(隔週月曜日) 8日・22日	(隔週月曜日) 6日・20日
新宿（新宿橋から）～道少田 ～大塩コース	可燃物	毎週火・木曜日	毎週火・木曜日
	不燃物	(隔週月曜日) 8日・22日	(隔週月曜日) 6日・20日
真坂～茅～酒垂～宝木 ～水口～官沢コース	不燃物	(隔週水曜日) 3日・17日	(隔週水曜日) 1日・15日・29日
越虫～青生野～戸草～蕨ノ草 ～官代～遠ケ竜コース	不燃物	(隔週火曜日) 2日・16日・30日	(隔週火曜日) 14日・28日
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田 ～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	毎月第1金曜日 5日	毎月第1金曜日 3日

※ 収集日が休日の場合は、ゴミ収集は行われませんので、次回の収集日に出して下さい。

たばこは村内の小売店から買いましょう